

水道に関するアンケート調査結果について

水道に関するアンケート調査結果（一部抜粋）

① 単純集計

a. 水道水の水質等に対する満足度・要望度

問5 現在使用している水道水の水質（味・におい、色等）や水の出具合についてどのように感じていますか。また、同様の項目について、今後市の水道に対する要望をどのように考えますか。（満足～不満足の5段階評価）

結果（集計グラフ p.1～2 参照）

満足度	飲み水としての水質に対し、「満足」「やや満足」が占める割合は年々増加しており、平成30年度においては約6割の方に「やや満足」以上のご回答をいただいた。
要望度	飲み水としての水質に対し、「今のままでよい」が占める割合は年々増加している。今年度は5割弱の方から「今のままでよい」との回答が得られた。

b. 「高品質なおいしい水」を提供するための施策について

問17 「高品質なおいしい水」を提供するための施策について、あなたの考えにもっとも近いものを次の中から1つお答えください。（「料金に影響しても積極的に推進」～「料金に影響するなら絶対に推進すべきではない」の4段階）

結果（集計グラフ p.3 参照）

「水道料金に影響しても推進すべき」の回答が平成26年度は52.1%であったことに対し、今回の調査では66.7%（+14.6ポイント）となった。

c. 料金値上げと施設整備に関する意識について

問18 古くなって壊れやすくなっている水道管の入れ替え工事や、強い地震にも耐えられる水道管や水道施設へ替える工事について、あなたの考えにもっとも近いものを次の中から1つお答えください。「料金に影響しても積極的に推進」～「料金に影響するなら絶対に推進すべきではない」の4段階）

結果（集計グラフ p.4 参照）

前回「水道料金に影響しても推進すべき」の回答が76.7%であったことに対し、今回は84.2%（+7.5ポイント）となった。災害に強い水道に対する意識向上が伺えるが、「ある程度は推進」の割合が「積極的に推進」に対し3倍近い割合であることから、多少値上げに対し抵抗を感じていることも読み取れる。

② クロス集計

a. 問5-a 「飲み水としての水質」×「居住年数」

結果（集計グラフ p.5 参照）

居住年数1年未満の「満足」の合計割合が54.5%であったことに対し、30年以上の「満足」の合計割合は70.7%となった。概ね居住年数が長いほど満足度が高い傾向にある。

b. 問8 「現在支払っている水道料金について」×問17 「高品質なおいしい水」を提供するための意見について」 問8 「現在支払っている水道料金について」×問18 「料金値上げと施設整備に関する意識について」

結果（集計グラフ p.6～7 参照）

上記2つの集計について、どちらも水道料金に対して「安い」と感じている人ほど、施設整備等に対し「水道料金に影響があっても推進すべき」と感じている人が多い結果となった。

5) 問5 水道水の水質等について（満足度）

（質問）
現在使用している水道水の水質（味・におい、色等）や水の出具合についてどのように感じていますか。

水道の水質等<満足度> (年度別比較)		満足	やや満足	満足 ない	やや不満	不満	無回答	(%満足度)
a) 飲み水としての水質	H30	34.9	29.1	21.2	8.4	3.0	3.4	3.87
	H26	29.4	29.5	23.9	10.8	3.5	2.8	3.73
	H21	27.0	31.2	24.8	11.1	3.8	2.1	3.68
	H16	21.7	27.3	24.6	18.5	7.1	1.0	3.38
b) 風呂・シャワーに 使用する水としての水質	H30	55.3	22.4	16.4	3.8	1.6	0.5	4.36
	H26	49.5	21.9	22.6	3.9	0.4	3.5	4.23
	H21	52.0	23.1	18.8	2.2	0.7	2.2	4.28
	H16	47.0	24.3	22.6	3.2	0.7	2.2	4.16
c) 洗濯に 使用する水としての水質	H30	55.1	22.4	17.3	3.8	1.4	0.4	4.36
	H26	50.7	20.6	22.8	4.2	1.3	0.3	4.25
	H21	53.3	21.5	19.7	3.9	0.2	2.9	4.31
	H16	48.4	23.8	23.4	1.2	0.2	2.9	4.23
d) 味（おいしさ） ・におい	H30	31.9	27.8	22.7	10.3	3.7	3.7	3.77
	H26	27.5	27.4	23.5	12.1	5.2	4.3	3.63
	H21	23.9	26.6	27.1	13.0	5.4	1.3	3.53
	H16	18.5	25.7	27.4	19.3	7.5	1.6	3.29
e) 色・にごり	H30	43.0	24.9	22.5	3.2	2.0	4.5	4.09
	H26	37.5	25.2	25.8	4.5	1.7	5.2	3.97
	H21	33.3	25.7	28.9	5.3	1.6	5.2	3.89
	H16	25.5	28.2	32.1	9.0	2.7	2.4	3.67
f) 水の出具合	H30	51.8	24.1	16.9	4.1	1.2	2.0	4.29
	H26	49.2	23.1	18.4	3.2	1.7	2.5	4.22
	H21	48.0	24.1	17.8	4.2	1.7	4.1	4.17
	H16	49.4	28.0	13.6	5.8	1.7	1.5	4.19

5) 問5 水道水の水質等について（要望度）

（質問）

現在使用している水道水の水質（味・におい、色等）や水の出具合についてどのように感じていますか。

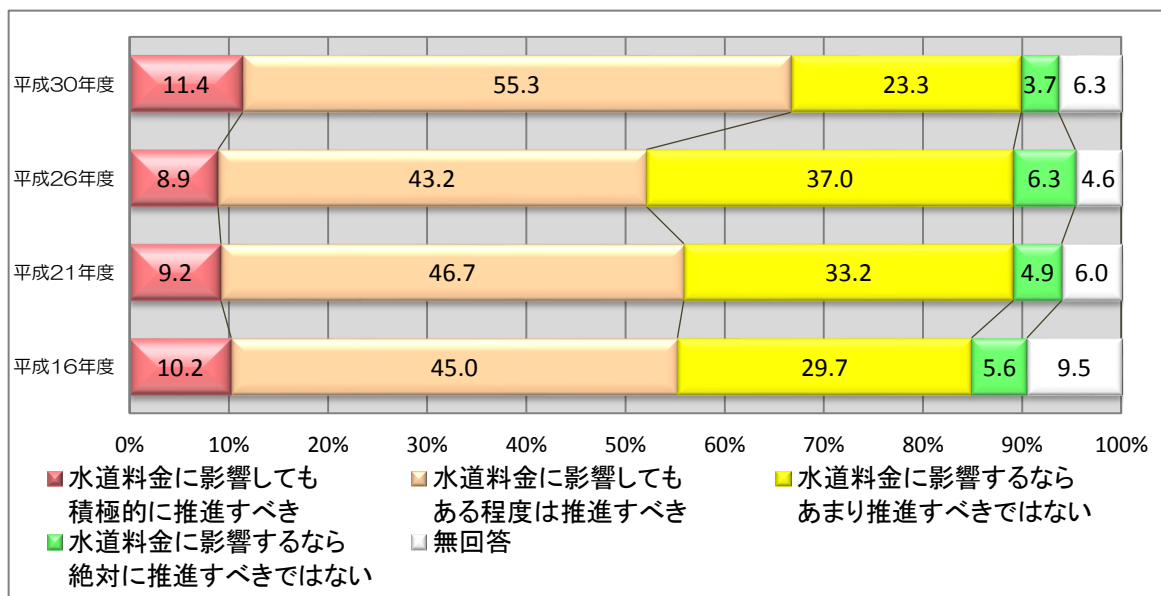
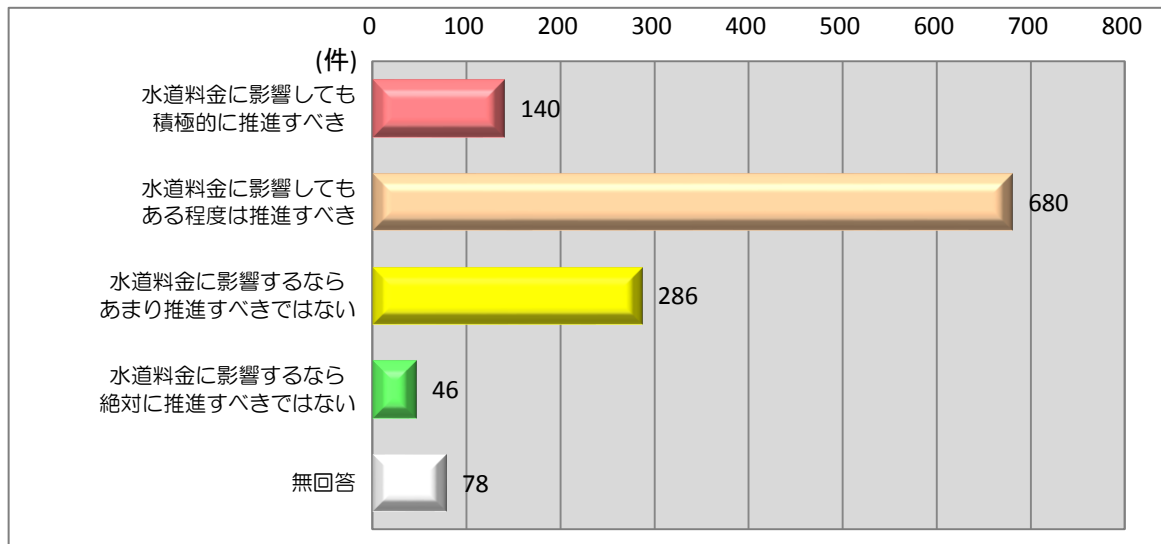
水道の水質等の〈要望度〉 （年度別比較）		力を ほし 入れて	今 の ま ま で ご よ ろ	期 待 し な い	無 回 答	要 望 度 （ % ）
a) 飲み水としての水質	H30	31.1	52.1	0.9	15.9	2.36
	H26	38.8	45.3	0.8	14.8	2.44
	H21	34.8	37.0	0.7	27.3	2.47
	H16	53.0	26.5	0.7	19.7	2.65
b) 風呂・シャワーに 使用する水としての水質	H30	11.0	72.4	0.2	16.4	2.13
	H26	12.2	71.9	0.3	15.3	2.14
	H21	9.9	58.0	0.7	31.7	2.14
	H16	23.1	55.5	0.7	20.7	2.28
c) 洗濯に 使用する水としての水質	H30	9.1	74.1	0.4	16.4	2.10
	H26	10.8	72.9	0.4	15.7	2.12
	H21	9.1	58.4	1.0	32.1	2.13
	H16	20.9	57.2	1.0	20.9	2.25
d) 味（おいしさ）・におい	H30	32.6	49.2	0.9	17.3	2.38
	H26	38.3	43.3	0.5	16.8	2.44
	H21	29.5	30.5	1.3	39.5	2.48
	H16	49.6	28.7	1.3	20.3	2.61
e) 色・にごり	H30	20.2	61.6	0.3	17.9	2.24
	H26	24.9	57.4	0.2	16.9	2.29
	H21	21.0	38.6	1.5	40.2	2.35
	H16	37.2	40.4	1.5	20.9	2.45
f) 水の出具合	H30	13.3	69.0	0.2	17.5	2.16
	H26	15.3	67.5	0.3	16.8	2.18
	H21	11.9	47.3	0.4	40.4	2.19
	H16	24.1	54.3	1.2	20.4	2.29

17) 問17 「高品質なおいしい水」を提供するための施策について

(質問)

「高品質なおいしい水」を提供するための施策について、あなたの考えにもっとも近いものを次の中から1つお答えください。

「高品質なおいしい水」を提供するための施策について	平成16年度		平成21年度		平成26年度		平成30年度	
	件数	比率(%)	件数	比率(%)	件数	比率(%)	件数	比率(%)
1) 水道料金に影響しても積極的に推進すべき	42	10.2	87	9.2	138	8.9	140	11.4
2) 水道料金に影響してもある程度は推進すべき	185	45.0	441	46.7	670	43.2	680	55.3
3) 水道料金に影響するならあまり推進すべきではない	122	29.7	314	33.2	574	37.0	286	23.3
4) 水道料金に影響するなら絶対に推進すべきではない	23	5.6	46	4.9	97	6.3	46	3.7
5) 無回答	39	9.5	57	6.0	72	4.6	78	6.3
計	411	100.0	945	100.0	1,551	100.0	1,230	100.0

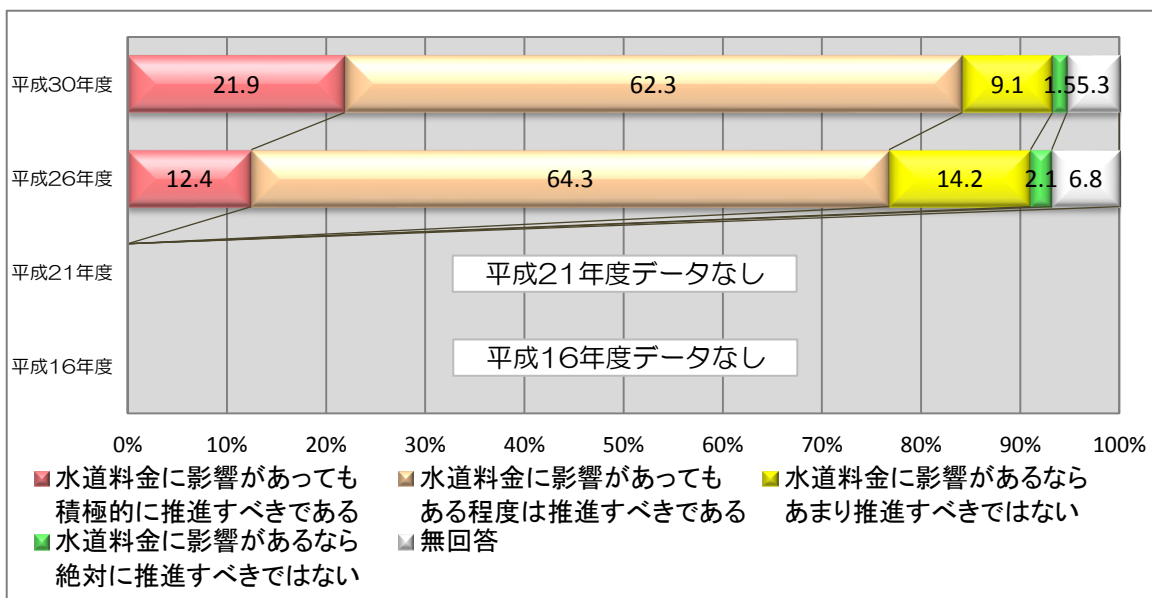
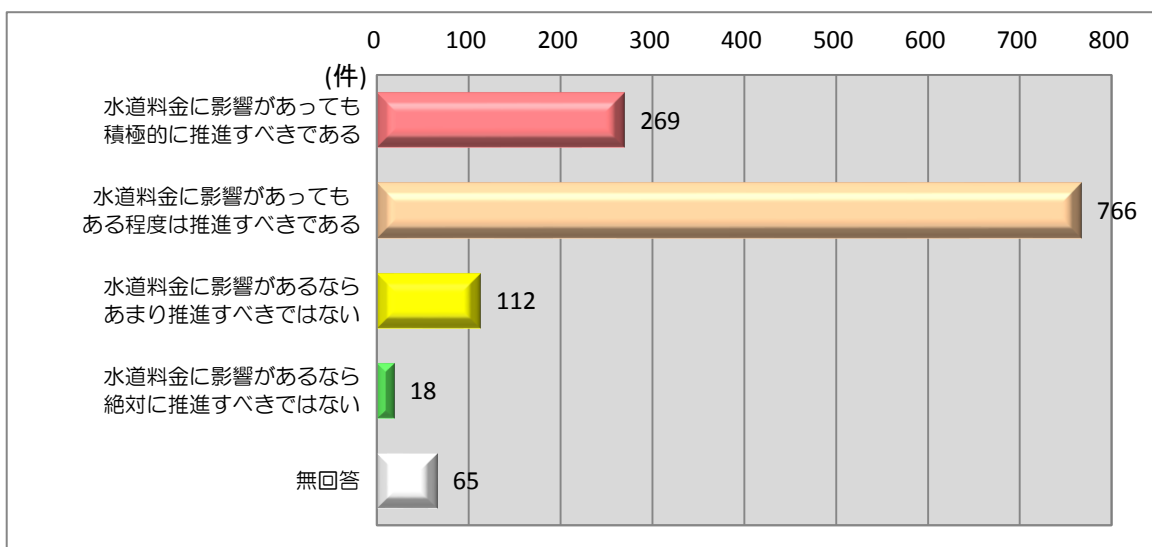


18) 問18 料金値上げと施設整備に関する意識について
(平成16年度・平成21年度データなし)

(質問)

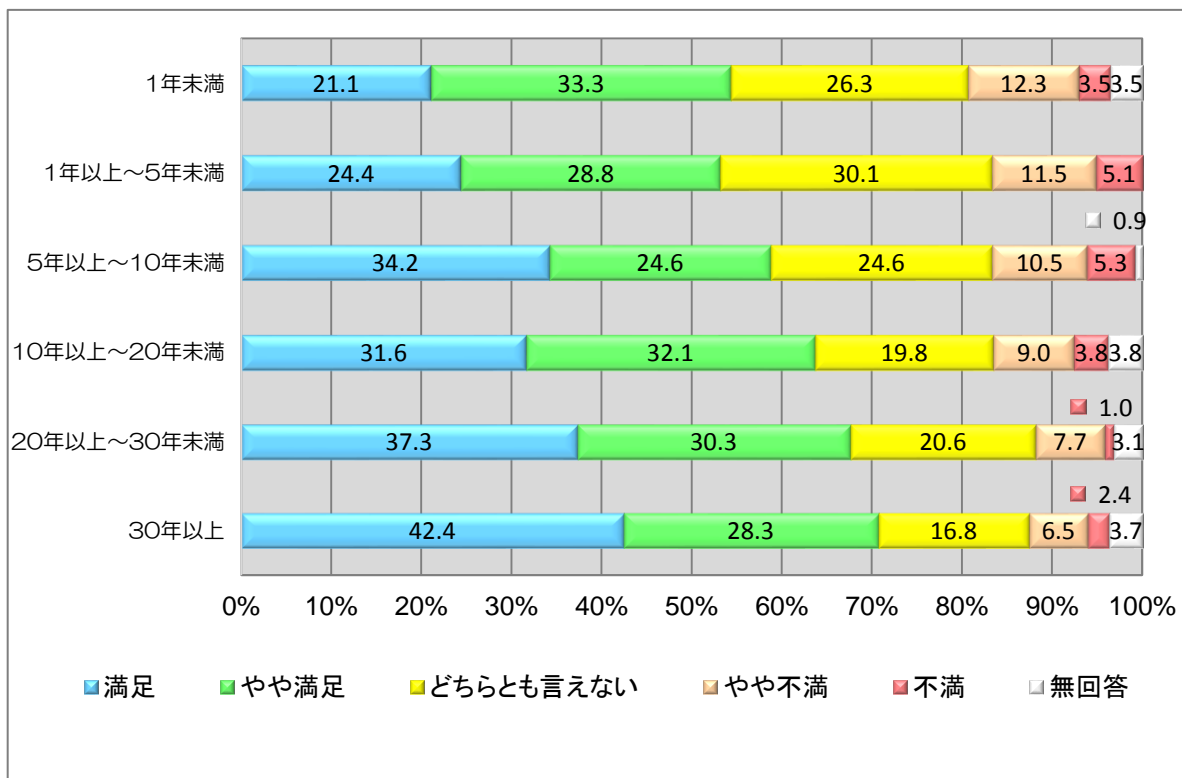
古くなって壊れやすくなっている水道管の入れ替え工事や、強い地震にも耐えられる水道管や水道施設へ替える工事について、あなたの考えにもっとも近いものを次の中から1つお答えください。

料金値上げと 施設整備に関する意識について	平成16年度		平成21年度		平成26年度		平成30年度	
	件数	比率(%)	件数	比率(%)	件数	比率(%)	件数	比率(%)
1) 水道料金に影響があっても積極的に推進すべきである	—	—	—	—	193	12.4	269	21.9
2) 水道料金に影響があってもある程度は推進すべきである	—	—	—	—	998	64.3	766	62.3
3) 水道料金に影響があるならあまり推進すべきではない	—	—	—	—	221	14.2	112	9.1
4) 水道料金に影響があるなら絶対に推進すべきではない	—	—	—	—	33	2.1	18	1.5
5) 無回答	—	—	—	—	106	6.8	65	5.3
計	—	—	—	—	1,551	100.0	1,230	100.0



問5 水道水の水質等について a) 飲み水としての水質

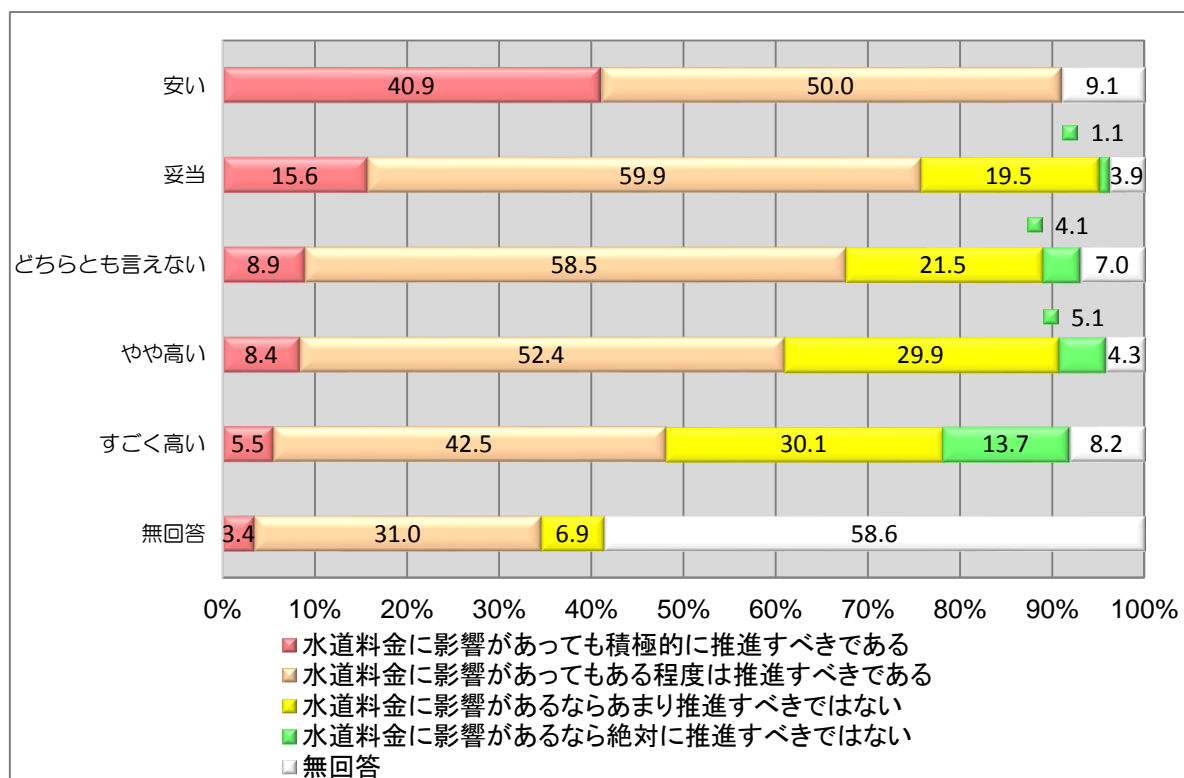
1) 居住年数別



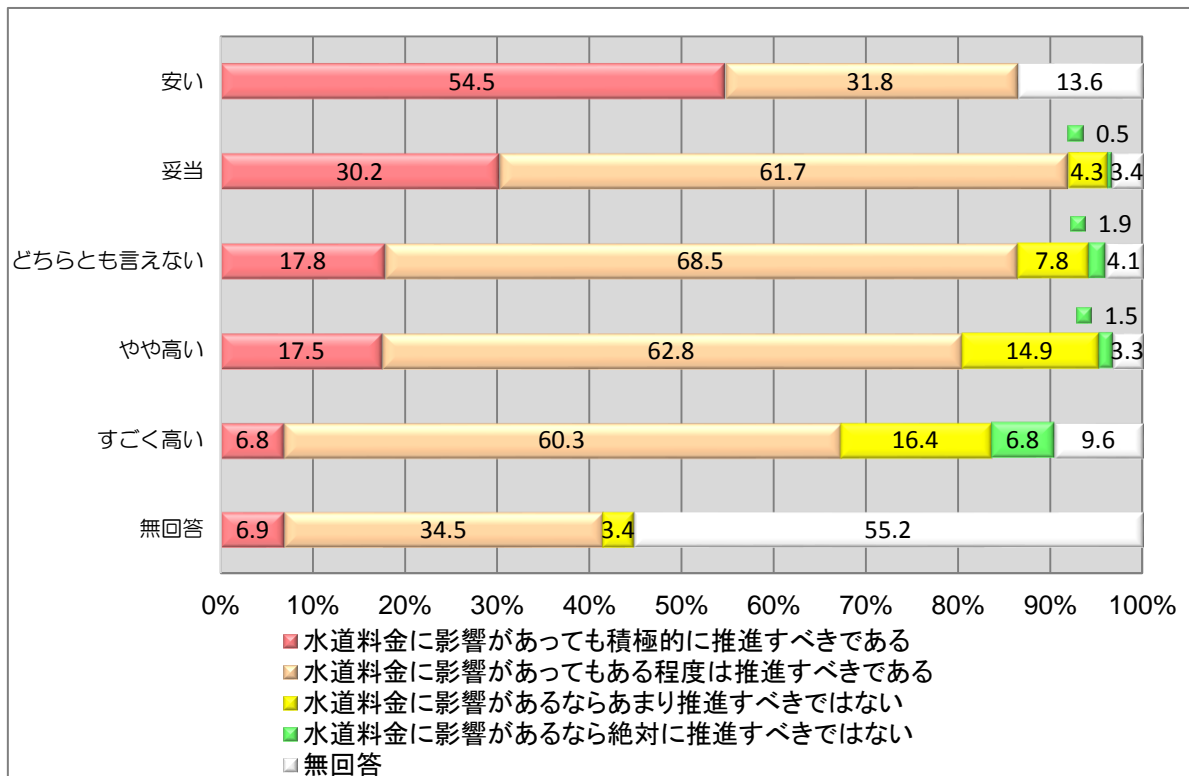
単純集計に比べ、年代毎にややばらつきがある結果となった。
 30歳代と60歳代は単純集計時より「塩素臭いから」が高い。
 20歳代と50歳代に単純集計時より「水温が高くなまぬるいから」が高い。
 20歳代と40歳代は単純集計時より「色がついているから」が高い。

3) 問8 現在支払っている水道料金について

× 問17
高品質なおいしい水を提供するための意見について



3) 問8 現在支払っている水道料金について × 問18 料金値上げと施設整備に関する意識について



水道料金を「安い」と感じている利用者は「水道料金に影響があってもある程度は積極的に推進すべきである」と考える割合が高く、全体の半数を占めている。自然保護への配慮」を望んでいる割合が他と比べて高い。水道料金の満足度に関わらず、全体的に「水道料金に影響があっても積極的に推進すべきである」、「水道料金に影響があってもある程度は推進すべきである」の割合が高いことがわかる。